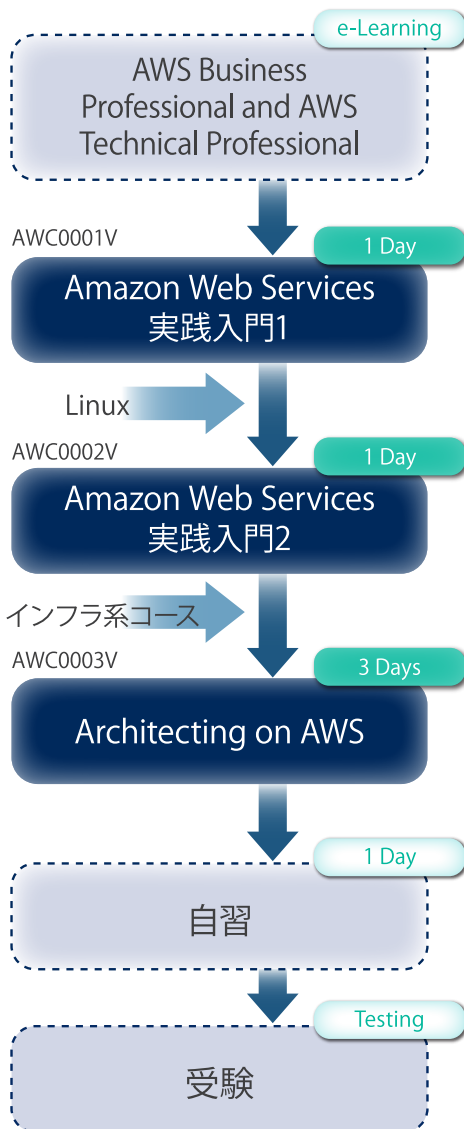


グローバルナレッジの研修で活用事例



クラウド部隊新設にあたり AWSスペシャリスト200人育成 ～資格取得でクラウドサービスの総合的スキルを向上～

採用されたコース



クラウドサービスが顧客から選択されるようになり、Sierでは顧客に最適なクラウドサービスの選定を行う機会が増えました。各社のサービスのメリット/デメリットを正しく評価し伝えるためには、クラウドサービスを体系的に学ぶことが必要です。

背景と課題

組織横断型のクラウド事業部を新設しビジネスを加速

大手SierのA社で、注力事業として位置づけられたクラウド戦略の一環として、新たにクラウドサービス専門部隊を立ち上げる計画が持ち上がりました。

A社の組織編成は、顧客の業種に基づくアカウントカットを主としていますが、新設するクラウド事業部は、組織を横断的にまたがりクラウドソリューションを一手に引き受ける特別な部隊として活動します。所属するエンジニアをクラウドのスペシャリストとして育成するために、まず、次年度までに約200人の「AWS認定ソリューションアーキテクト-アソシエイトレベル試験」合格者を輩出することを掲げました。

対象者には、クラウドサービス関連の業務経験がないメンバーも多く含まれています。また、AWS認定資格対策の情報や教材が少ないこと、立ち上げまでの期間が短いことなどの理由から、自主学習ベースではなく研修で効率的、効果的に育成す

提 案

AWSサービスの理解度を問われるソリューションアーキテクト試験

AWSが提供するサービスは多岐にわたります。実務で使いこなすことはもちろん、資格試験に合格するためには、インフラ構築、RDBMS、Webシステムの構築・運用経験、クラウドコンピューティングの概念など、幅広い知識とスキルが必要とされています。特に、目標に挙げたソリューションアーキテクト試験では、「AWSの各サービスを最適に組み合わせて、どのように活用するか」という知識を問われるので、サービスに対する理解度を深めることが非常に重要です。

そこでグローバルナレッジは、AWSのサービス全体を把握するための前提コースとしてAWS実践入門1(1日)、AWS実践入門2(1日)の2コース、試験内容の対応コースとしてArchitecting on AWS(3日間)、さらに、オプションとして自習日を設け、講師の受験対策知識を活かした資格対策(1日)を実施することを提案しました。

採用のポイント

AWS認定トレーニングの実績とノウハウ、評判

当初A社では、AWSから無料で提供されているe-Learning教材を受講し、Architecting on AWSコース受講の前提知識を修得することを想定していました。しかし、「ソリューションアーキテクト」「デベロッパー」「SysOpsアドミニストレーター」3種のAWS認定資格を持つグローバルナレッジのAWS認定講師から、Architecting on AWSコースを受講することは可能だが、最終的に試験合格を目指すには不十分である旨を説明し、提案通りAWS実践入門1と2もご採用いただきました。

200名規模の人材育成においてグローバルナレッジをお選びいただいたポイントは、オプションの自習日(資格対策)設定など、提案の柔軟性にあります。また、トレーニングプロバイダーとして国内でいち早くAWS認定トレーニングを提供してきた実績や蓄積されたノウハウ、A社内におけるグローバルナレッジのAWS研修の評判も採用を後押しすることとなりました。

成果と今後の展望

試験合格者はMicrosoft Azureへ

対象者に各コースを順次ご受講いただき、本紙発行時点でもっとも早いグループがAWS実践入門1および2まで受講を終了しています。AWSの各種サービスをハンズオンで体験しながら各1日で効率的に学ぶ研修内容は、受講者から高い評価を得ています。

【受講者からのコメント】

「アプリケーション基盤としてAWSを積極的に採用していきたい」

「開発スピードが速くなる中で、より効率的な開発が進められると感じた」

受講後にお寄せいただいたコメントの多くから、受講者が資格取得のためだけでなく、実際の業務でいかにAWSを活用していくかをイメージして研修に取り組んでいたことが窺えます。クラウド部隊新設という大きな目標があることで目的が明確になり、モチベーション高く受講していただいています。

受講者は今後、上位コースのArchitecting on AWSを受講し、認定試験を受験します。試験の対策を通じて、高度な提案や構築、運用が可能なAWSスペシャリストとしてのスキルを修得することを目指します。

今回の研修の目標は試験の合格にあります。目的はあくまでクラウドサービスの専門家育成です。また、A社で扱うクラウドサービスはAWSに限られません。そこで、AWS認定試験合格者に対し、その後、Microsoft AzureやGoogle Cloud Platform関連の研修を実施することも検討中です。

採用されたコース

コード	コース名	日数	価格(税抜)
AWC0001V	Amazon Web Services 実践入門1 ～一日で学ぶ、AWSクラウド活用～	1日間	¥ 60,000
AWC0002V	Amazon Web Services 実践入門2 ～AWSクラウドのサービス実践編～	1日間	¥ 60,000
AWC0003V	Architecting on AWS	3日間	¥ 180,000

グローバルナレッジネットワーク株式会社

〒163-6019 東京都新宿区西新宿6丁目8番1号
住友不動産新宿オークタワー19階～20階 tel.03-3347-9686(代)



フリーダイヤル 0120-009686

<http://www.globalknowledge.co.jp/>

*本紙中の社名、製品名は、各社の商標、または登録商標です。
*本紙に掲載された内容の無断転用は禁じます。
*本紙に掲載された内容は、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
Copyright 2014 Global Knowledge Network Japan, Ltd. All Rights Reserved.